

**事務事業マネジメントシート**  
**(兼)予算編成資料・実施計画資料**

作成日 H 年 月 日作成

事務事業名	土地開発基金積立金 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	所属部局	総務部	単位番号	3087	
		所属課室	管財契約課	課長名	樋川 純一	
基本政策	I 情報と連携の都市づくり	所属担当	財産管理担当	担当者名	横内義浩	
政策	01 行財政改革の推進	予算科目	会計	名称	款	項
施策	01 財政の健全化の推進	事業区分	01	一般	13	02
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	法令根拠	南アルプス市土地開発基金条例			
事務事業の概要	事業の内容・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 公共若しくは公用に供するため土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地を予め取得することにより、事業の円滑な執行を図ることを目的として積み立てられた基金に発生した利息を積み立てる。	事業費の主な内訳 ( 26年度 決算見込 )	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)
		その他目的基金積立金	213			
		計				213

**1 現状把握(DO)**

## (1) 事務事業の目的と指標

①活動	平成26年度分の利息を積み立てる
26年度活動内容	平成26年度分の利息を積み立てる
27年度活動予定	平成27年度分の利息を積み立てる
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	土地開発基金の利息
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	公用用又は公共の利益のために先行して積み立てる基金
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	公用用又は公共の利益のために事業が円滑に執行できる。

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:利息率	%	
イ:		
ウ:		
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:前年度末残高(現金分)	千円	
イ:		
ウ:		
⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:積立金(利息)	千円	
イ:		
ウ:		
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:基金現在高(現金分)	千円	
イ:		

年間トータルコスト	事業費	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
			(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
国庫支出金	千円								
県支出金	千円								
地方債	千円								
その他	千円		434	397	213	152	152	152	0
一般財源	千円								
事業費計 (A)	千円		434	397	213	152	152	152	0
人件費	正規職員従事人数	人							
延べ業務時間	時間								
人件費計 (B)	千円		0	0	0	0	0	0	0
(A)+(B)	千円		434	397	213	152	152	152	0
活動指標	ア: %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
イ:									
ウ:									
対象指標	ア: 千円	716,501.3	716,935.2	609,012.2	609,012.2	609,012.2	609,012.2	609,012.2	
イ:									
ウ:									
成果指標	ア: 千円	434.0	396.0	135.0	153.0	153.0	153.0	153.0	
イ:									
ウ:									
上位成果指標	ア: 千円	716,501.3	716,935.2	609,012.2	609,012.2	609,012.2	609,012.2	609,012.2	
イ:									

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	公共・公用に供する土地又は、公共の利益のために取得する必要がある土地を、予め取得することを目的に 平成15年に土地開発基金条例が制定され、この基金に発生した利息を積み立てる。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特になし

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】   <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	利息の積み立てのみであるため
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	利息の積み立てのみであるため取り組みしていない

事務事業名	土地開発基金積立金	所属部	総務部	所属課	管財契約課
-------	-----------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか? 意図が上位目的に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 基金の持っている現金の利息分である	
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか? 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 公共事業に対して土地の先行取得を行う場合に活用する基金への積立であるため。  事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働	
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か?目的や事業の必要性を見直す余地はあるか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 基金現金の利息積み立てのため	
	④成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか?できない場合は何が原因でできないのか?	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 利息の積み立てのみであるため	
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか?類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか?	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】  <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない	
有効性評価	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか?また成果から考えて、休止・廃止することはできるか?	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 基金現金分の利子なので休止・廃止するものではない	<input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 条例での定めがあるため。
	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 利息の積み立てのみであるため	
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか?(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか?)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事務的には、伝票処理程度であるため、削減の余地はない。	
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか?受益者負担を見直す必要はないか?公平公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 利息の積み立てのみであるため	

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	基金現金に発生した利息を積み立てる。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性													
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)													
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)													
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)													
<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<input type="checkbox"/> 終了													
(2)改革改善案について	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成 果 水 準</td> <td colspan="3">コスト水準</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>	成 果 水 準	コスト水準			削減	維持	増加	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
成 果 水 準	コスト水準													
	削減		維持	増加										
	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>										
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成26年度													
	成果優先度評価結果 ③													
	コスト削減優先度評価結果 ⑪													